

学 校 の き ま り

令和7年4月

とうげこう 登下校について

- 通学路を守って登下校しましょう。
 - ・正しい通学路で登校しましょう。(通用門を使います)
 - ・より道をしったり、遊んだりしてはいけません。
 - ・なるべく一人にならないよう、友だちやきょうだいと登下校するようにしましょう。
- 子ども見守り隊の方に、あいさつをしましょう。
- 信号を守り、横断歩道を正しく渡りましょう。
- 名札を裏返して、名前が見えないようにしましょう。
- 8時10分から8時25分の間に登校しましょう。
 - ・登校時こくぎりぎりに来たり、ちこくしたりすることのないようにしましょう。
 - また、決められた時間よりも早く来ることのないようにしましょう。
 - ・登校後は学校の外に出ないようにしましょう。
- 運動場開放について(ただし、1・2・3年は運動場開放はありません。)
 - ・夏期(3月から10月)…午後4時30分まで 冬期(11月から2月)…午後4時まで



ふくそう 服装について

- ひょうじゅん服やそれに近い服を着ましょう。
 - ・ひょうじゅん服や、はでではなく学習の場にふさわしいものを身に着けましょう。
- 登下校時には青色のぼうしをかぶりましょう。
- 学校の中では名札を見えるようにつけましょう。
- くつは、運動しやすく、はででないものをはきましょう。(※2足制です。)
 - ・登校したら、クラスのくつばこのところで、上ぐつにはきかえましょう。
 - ・廊下や階段は上ぐつで移動します。教室や講堂(体育館)は上ぐつですごします。
 - ・特別教室(図書室、音楽室、和室、わかば学級など)では上ぐつをぬぎます。
- かみの毛の長い人は、自立たない色のゴムで結びましょう。
 - ・ピン・パッチンは自分や友だちをけがさせてしまうかもしれないので体育のときは外します。また、ゴムは手首につけないようにしましょう。
- 寒くなったとき
 - ・上着を着ましょう。(下校するとき、上着を腰に巻いたり、ランドセルにかけたりして帰らないようにしましょう。)
 - ・寒いときは、上着の中にベストやセーターを着ることができます。
 - (上着をぬいで、ベストやセーターだけで活動はしません。暑くなったら、ベストやセーターをぬぎ、上着を着ましょう。)
 - ・登下校のときに、手袋やネックウォーマーをつけてもかまいません。(マフラーはひっかかるおそれがあるので使いません。)
 - ・学校の中では、手ぶくろ・ネックウォーマーは、はずしましょう。(ロッカーかランドセルに入れます。)
 - ・首全体がかくれるシャツ(タートルネック)は着ることができません。
 - ・防寒用のタイツやレギンス(黒や紺などの派手でないものをはいておくことができます。ただし、体育のときは、くつ下にはき替えましょう。)
 - ・カイロは持ってきません。
 - ・寒い時期、かぜなどで体の調子が悪い時は、ジャンパーを着てもかまいませんが、必ずおうちの方から担任の先生に連絡してもらいましょう。
 - ・寒い時期は、長ズボンをはいてきてかまいません。ただし、黒か紺色のジャージをはきましょう。柄は大きすぎないワンポイント程度にしましょう。ジャージの横にラインなどが無い方がのぞましいです。足全体にぴったりするようなタイプのジャージは、はきません。



持ち物について

- 登下校時のかばんはランドセルです。
- 持ち物には、必ず名前を書きましょう。
 - ・名前が消えてしまうこともありますので、ときどき、持ち物に名前が書いてあるかどうか確かめておきましょう。
- 筆記用具はえんぴつを使います。
 - ・シャープペンシル、ロケットペンシル、色サインペンなどは持ってこないようにしましょう。
- 学習に必要なでないものは、持ってこないようにしましょう。
 - ・けいたい電話・スマートフォン、お金、ゲーム類、ざっし、カード、シールなど
- お茶は、必要な場合、水とうにいて持ってきてもかまいません。
 - ・氷をいれたり、凍らせたり、ジュース類を入れたりしないようにしましょう。
 - ・ペットボトルは持ってこないようにしましょう。(清けつを保てないため)
- 忘れ物をしても家へ取りに帰らず、担任の先生に言いましょう。
- 持ち物は大切に使いましょう。

校外生活について

- 子どもだけで、危険な場所へ行ってははいけません。
 - ・子どもだけで校区外へ行きません。ただし、習い事など、おうちの人がきよかしている場合を除きます。
 - ・子どもだけで、カラオケ・ゲームセンター・はんか街へ行きません。
 - ・池や川、空き家、工事現場などの危険な場所に近寄りません。
 - ・一人だけで遊んだり、人通りの少ないところで遊んだりしません。
 - ・知らない人についていたり、友だちのことを教えたりしません。
- 自転車に乗るときには、二人乗りなどの危険な乗り方をしません。
- 家でのすごし方に注意しましょう。
 - ・保護者のいない家には上がらない。
- お金やゲーム類の貸し借りは、トラブルのもとになるので絶対にしません。
- 公園、道路などにごみをすててはいけません。
 - ・遊んでいるときに出了たごみは持って帰りましょう。
 - ・公園にある倉庫にボールを当てるなど、公園にあるものがこわれたり、使いにくくなったりしないようにしましょう。
(公園で使うボールはやわらかいものにしましょう。まわりに小さい子などほかの人がいるときはやめましょう。)



学校での遊びについて

- 学級ボールや長なわを使って遊んだ後は、責任を持って片づけましょう。
 - ・ボールをけてはいけません。
 - ・放課後は、キックベースボール用のボールをけて遊んでもかまいません。
 - ・片づけはみんなでしましょう。
- 一輪車、竹馬を使ったあとは、元の場所へ戻しましょう。
- 運動場に出るまでは走らずに必ず歩きましょう。
 - ・階段やろうかも走っておりません。
 - ・遊具(ジャングルジムやうんてい、竹馬)の周りも走りません。
 - ・運動場から教室に戻るときも走らずに戻りましょう。
- 講堂の周りや校舎うらで遊んではいけません。
- 放課後に遊ぶ時は、ランドセルを決められた場所(給食室前看板あたり)に置き、ろうかには置かないようにしましょう。
- 運動場に赤はたを立ててある時は、運動場で遊べません。
 - ・運動場だけでなく、遊具の周りの土のところも歩けません。
- ろうか、階段は右側通行で歩き、絶対に走らないようにしましょう。
- 教室やトイレから走って飛び出さないようにしましょう。

